

## 滋賀県立農業大学校シラバス

講座名	情報処理Ⅱ	担当	県農業技術職員	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
科目の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 教養 共通 専攻	対象学生	1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 就農	
学期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 後期	時間数(単位数)	時間(1単位)	
授業形態(○記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習	実験	実習	見学

科目内容(教育研修計画より転記も可)	
1. ZOOMの活用について 2. データ整理と図表作成 3. プレゼンテーション用ソフトの利用技術 4. 情報リテラシーについて	

授業内容(4時間を1回分とした内容)	
第1回(4時間)	ZOOMの活用について
第2回(4時間)	データ収集と活用(表・グラフの作成、表計算の利用)
第3回(4時間)	プレゼンテーションソフトの活用
第4回(4時間)	情報リテラシーの向上

使用教科書(テキスト)書籍名、自作資料の内容を記入	
自作資料①表・グラフを活用したレポートの作成、②2軸のグラフ作成、 ③統計・論理関数を活用したデータ整理、④プロジェクトスライド様式作成	
使用資料①ZOOMの使用マニュアル②総務省ICTメディアリテラシー教材	

到達目標	
① ZOOMの操作方法について正しく理解できる。」 ② 表・グラフを活用したレポートが作成できる。 ③ 生育データ等の集計に表計算ソフト(関数等)が活用できる。 ④ プレゼンソフトによって、発表用スライドが作成できる。 ⑤ 情報リテラシーについて理解している。	

評価で重視する内容(テスト・レポート等の有無、その他(授業態度・出欠))		
○出欠状況	○提出物の有無と内容	○授業態度

評価基準	
本講座は、演習を主とする科目であることから、評価は提出物、レポート等の成績のほか、出席日数、受講態度を考慮して総合的に評価する。100点法により、50点以上を合格とし、50点未満を不合格とする。なお、成績評価50点以上の科目についてその単位を認定する。成績評価が50点未満で不合格となった科目について、本人からの願い出により追試験を行う。追試験は原則1回とし、追試験による合格の評価は可とする。	